



地震等緊急時対応の手引き改訂特別調査委員会 第1回応急給水・応急復旧等に関する小委員会（9月6日）

はじめに、議題1「副委員長の選任について」を上程し、横浜市水道局配水課長の小西委員長の指名により、広島市水道局維持課長の岡田委員が副委員長に就任した。

次に、議題2「地震等緊急時対応の手引き改訂に係る論点の整理について」を上程し、事前意見書を基に、改訂に係る論点について審議を行った。今回の審議内容を踏まえ改訂素案を事務局にて作成し、次回の小委員会で審議することとなった。



また、報告事項1「北海道胆振東部地震及び平成30年7月豪雨の対応」について、札幌市水道局の伊藤委員と広島市水道局の岡田委員から資料に基づき説明があった。

第736回抄録委員会（9月10日）

本誌11月号・12月号に掲載する外国文献の抄録内容等について審議を行った。

浄水場等設備技術実務研修会（東京会場第5回：9月10日～13日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員（水道関係企業所属）の方々を中心に15名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプの分解組立等、機器類の運転・操作及び浄水処理について実習するとともに、設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

未納料金対策実務研修会（東京会場第2回：9月12日～9月13日

大阪会場第2回：9月11日～9月12日）

水道事業体及び賛助会員の主に料金徴収業務に携わる方々89名（東京会場第2回40名、大阪会場第2回49名）の参加を得て、未納料金対策（給水停止、支払督促等）について実務を主体とした研修会を実施した。

また、グループ別のディスカッションにおいては、事務局設定のテーマに基づき意見交換が行われた。

第146回水道 GLP 認定委員会（9月17日）

水道 GLP 認定について、株式会社エステム（JWWA-GLP143）が新規認定検査機関として審議され決定された。

また、吹田市水道部（JWWA-GLP030）と熊本市上下水道局（JWWA-GLP074）が認定更新検査機関として、一般財団法人新潟県環境衛生研究所（JWWA-GLP135）が認定維持検査機関として、それぞれ審議され決定された。

配管設計講習会（東北会場：9月18日～20日）

水道事業体及び設計業者等の経験が少ない水道技術者の方々49名の参加を得て、「水道の課題と設計業務」、「配管設計・積算の基礎知識」、「製図の基本」、「管路（GX形）の製図演習」、「積算の基本」、「管路（GX形）の積算演習」について研修を実施した。

漏水防止講座（東京会場第4回：9月25日～27日）

水道事業体及び賛助会員の漏水防止に従事する技術系職員の方々37名の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターにおいて研修会を実施した。1日目及び2日目に「漏水防止概論」、「漏水防止の現状と課題」、「漏水防止作業」、「漏水探知技術」、「漏水機器の取り扱い」について講義を行い、最終日には漏水防止関連機器を使用した実技研修を行った。

第978回会誌編集委員会（9月30日）

本誌10月号・11月号の編集方針、投稿原稿の査読、新規原稿の取扱い等について審議を行った。